

平成24年度 環境学習プログラム 実施報告書



モリアオガエルを調べよう！



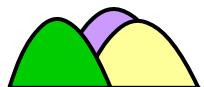
ヒメボタルを調べよう！



夏の「子どもパークレンジャーを目指そう！」



冬の「子どもパークレンジャーを目指そう！」



六甲山を活用する会
Friends for Activating Life with Rokkosan

平成24年度『環境学習プログラムの実施報告』発行にあたって

このたび、当会が開催しました平成24年度の環境学習プログラムの報告書を作成しました。ご参加・ご協力いただきました皆さんに当会の活動を報告させていただきます。

当会の環境学習の活動は、平成17年1月23日に「六甲山の冬をあそぼう」を開催したことが発端です。六甲山の夏や冬を体験する試みを推進していることに共鳴された環境省近畿地方環境事務所から平成19年2月4日「子どもパークレンジャー～探ろう！冬の六甲山～」の企画運営を委託され、催しを3回実施しました。平成20年度からは当会が夏と冬の「六甲山子どもパークレンジャー」を自主開催して以来、モリアオガエル、ヒメボタル、トンボの特別観察会も加えて、四季の「六甲山子どもパークレンジャー」として5回程度の催しを遂行しています。

平成24年度は特別観察会（1）「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」「ヒメボタル夜間観察会」、2012年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」、2013年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」の4回のイベントを開催しました。

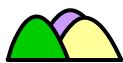
また、活動地域の「二つ池環境学習林」を「まちっ子の森」と名づけて景観整備を進めています。恒例のイベントに参加した児童や家族を対象にした自然体験会も催し、「六甲山の森に親しむ」機会を提供しています。

「まちっ子の森」に隣接する近畿自然歩道を、一般市民が安全・快適に散策できるコースに補修・維持する活動も進めています。「六甲山頂・森と歴史の散歩道」として、多くの市民が活用できることを目指しています。そのコースに付随した「まちっ子の森」が新たな見所にもなって、六甲山らしい自然を楽しんでいただくことを願っています。

2013年3月
六甲山を活用する会
代表幹事 堂馬 英二

【目次】

1. 発刊にあたって・目次	1 P
2. H24年度 特別観察会「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」	2 ~ 6 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書	
3. 夜間観察会「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」	7 ~ 11 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書	
4. 2012年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」	13 ~ 16 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書	
5. 2013年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」	17 ~ 21 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書	
6. 六甲山子どもパークレンジャー・クラブ	22 ~ 23 P
①ナチュラリストを育てる、②サポート会員募集	
7. あとがき・奥付	24 P



2012年六甲山子どもパークレンジャー・特別観察会

二つ池でモリアオガエル調べよう！

平成24年6月17日（日） 10時00分～15時00分



初夏の六甲山の森で、静かに生きているモリアオガエルとの出会いを楽しんでみませんか

まちっ子の森にいらっしゃい！

六甲山上の記念碑台から10分くらい歩くと、雑木林に囲まれた「二つ池」があります。一帯で六甲山の自然の森が体験できます。

モリアオガエルの卵塊がいっぱい！

そこにはモリアオガエルがたくさん棲んでいます。池のそばの樹木にソフトボールの大きさの真っ白な卵塊を産み付けるという珍しい繁殖をします。今年はどれくらい多いか、みんなで調べてみましょう。



モリアオガエルの卵塊

神戸県民局と共に催します

当会の「六甲山こどもパークレンジャー」の今年最初のプログラムで、兵庫県神戸県民局の委託を受けています。

スケジュール：

■10時00分 集合

- ・六甲山自然保護センター前
無料駐車場があります

■10時05分～10時30分

- ・「二つ池の様子とモリアオガエル調べ」の説明

■10時35分～13時50分

- ・二つ池周辺に移動
- ・モリアオガエルの卵塊調査
- ・雑木林の観察（昼食を含む）
- ・カエルの観察

■14時00分～

- ・レクチャールームで・観察のまとめ

■15時00分 解散

持ち物：弁当、水筒、雨具、筆記具、昆虫ポケット図鑑など。

服装：長袖・長ズボン、帽子、滑りにくい靴など

※蚊が多いので、蚊取り線香、防虫ネット、救急セットなど各自で防虫対策をしてください。

※小雨決行、モリアオガエルが活動します。

荒天の場合は6月24日（日）に順延

募集定員：30名（先着順）

募集対象：小学3年生以上の学童、一般、親子参加は5歳以上、

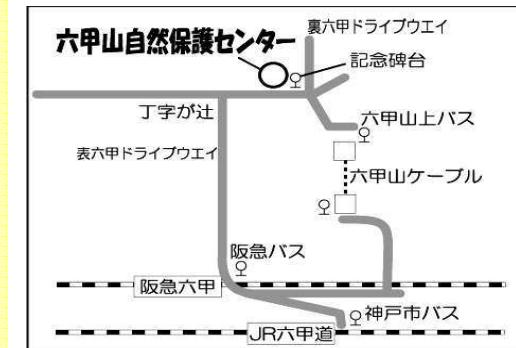
参加費：500円（教材費実費）

集合場所：県立六甲山自然保護センター

指導者：久門田 充氏他、運営スタッフ



木に登っていくモリアオガエル



主催：六甲山を活用する会

共催：兵庫県神戸県民局

（環境学習プログラム提案・委託）

問合せ先：六甲山を活用する会 事務局

TEL:050-3743-9897

FAX:078-856-6616

お申し込みFAX:078-856-6616 Eメールアドレス:info@rokkasan-katsuyo.com

下記にご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。

Eメールの場合は、観察会の開催月日と下記の内容を送信してください。お申し込みは6月10日までにお願いします。

ふりがな

お名前①

（　歳、男・女。）

小学校 年生)

ふりがな

お名前②

（　歳、男・女。）

小学校 年生)

ふりがな

お名前③

（　歳、男・女。）

小学校 年生)

ご住所 県

電話：() -

FAX : : () -

Eメール

通信欄：

平成24年度 環境学習プログラム 兵庫県神戸県民局委託事業

2012年六甲山子どもパークレンジャー・特別観察会

「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」参加のてびき

このたびは「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」にご参加いただき、ありがとうございます。

当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

●とき・ところ

とき: **平成24年6月17日(日) 10:00~15:00 小雨決行**

※中止の場合は午前8時までにご連絡します。予備日(6月24日)

ところ: 県立六甲山自然保護センター、記念碑台周辺の雑木林

当日の連絡先: 「六甲山を活用する会・事務局」

堂馬(どうま) TEL090-3288-0569

●集合場所・受付

集合場所: **兵庫県立六甲山自然保護センター前**

(TEL078-891-0616 開館は9:30~16:00)

集合時間: **10:00 (解散は同じ場所で15:00)**

(集合場所までの交通費は各自ご負担ください。記念碑台には無料駐車場があります)

受付: **9:40から (参加費をお支払ください。資料等を配付)**

参加費: **1人500円(教材、傷害・賠償保険料を含む)**

●事前に「やってみたい・シート」記入のお願い

参加者に体験を整理していただくために、「やってみたい・シート」を用意しました。参加する前に、「(1)どんなことをやってみたいですか？」の部分だけにご記入ください。運営の参考にさせていただきますので、郵送またはメール・FAXで事務局までお送りいただくか、当日受付にお出しください。

●服装・持ちもの

服装: 帽子、長袖、長ズボン、ハイキング靴など(雑木林に入ります)、雨具類。

持ちもの: 軽リュックサック、水筒、着替え(靴下の替え等)、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ等を入れます)、おやつ(観察中は食べられません)、昆虫・両生類のポケット図鑑(持っておられる方はどうぞ)など。

●注意事項

静かに観察: 記念碑台から徒歩10分の「二つ池」と名づけた雑木林で、モリアオガエルを観察・調査します。池のカエルが出てこなくなりますので、静かに観察します。池の中には入らず、カエルもつかまえません。

卵塊の調査: 参加者の皆さんに調べていただいた調査結果はまとめて役立てます。

防虫対策: 蚊が多いので、蚊取り線香、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

●主催機関

主催: 六甲山を活用する会

共催: 兵庫県神戸県民局

協力: 神戸小動物生態研究会

運営: 六甲山を活用する会

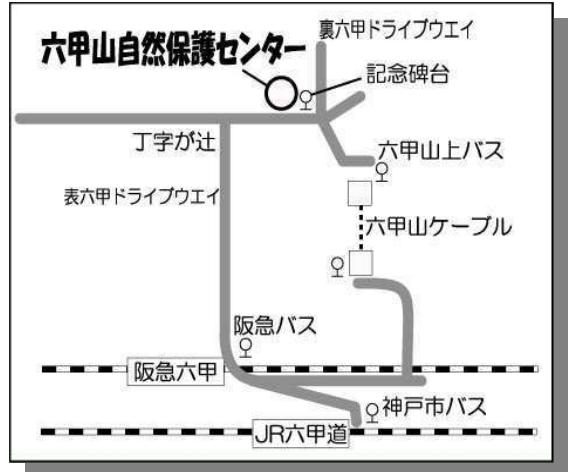
(お問い合わせ TEL: 050-3743-9897)



六甲山を活用する会

六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-3-7 ワークスタイル研究所内
TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616
E-Mail: info@rokkasan-katsuyo.com
<http://www.rokkasan-katsuyo.com/>



●当日のプログラム

9:40 受付開始 六甲山自然保護センター入り口

(参加費はここでいただきます。出席確認、資料などの配付)

※早く着かれた方は自然保護センター内の展示を見学され、記念碑台の広場で楽しんでいただくこともおすすめします。



10:00 六甲山自然保護センター・レクチャールームに集合

10:05 はじめに:

主催のあいさつ:六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二
スタッフの紹介:

10:10 モリアオガエルの観察・調査についてのお話

日本自然保護協会 自然観察指導員
久門田 充(くもんだ みつる)



- お話1:「二つ池周辺の自然環境とモリアオガエルについて」
- お話2:「今日の観察と調査の進め方について」

10:35 グループで観察調査(靴底の消毒)

A・Bの2グループに分かれて、Aグループは下の池、Bグループは上の池で観察調査します。雑木林“まちっ子の森”で昼食をとり、六甲山の自然に親しんでいただきます。各グループは15名程度、リーダーとサポートー3~5名でお世話します。(グループ編成表を配付)



出発前、「グループ活動・シート」に「活動のテーマ」を決めて書きます。(記念写真を撮影)

Aグループ(下池、主に経験者)	Bグループ(上池、主に初心者)
<ul style="list-style-type: none">■二つ池周辺の自然(植物や昆虫、生き物など)・地形を観察しよう■二つ池の水生生物を観察しよう■下池のモリアオガエルを探そう！(動き回らずに静かに観察する)■モリアオガエルの卵塊を調べよう！■下池で樹木別(マーキングもする)の卵塊調査をして、調査票に書き入れる。	<ul style="list-style-type: none">■二つ池周辺の自然(植物や昆虫、生き物など)・地形を観察しよう■二つ池の水生生物を観察しよう■上池のモリアオガエルを探そう！(動き回らずに静かに観察する)■モリアオガエルの卵塊を調べよう！■上池で樹木別の卵塊調査をして、調査票に書き入れる。

※調べたこと、気づいたこと、発見したことを「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう！

14:00 自然保護センター・レクチャールームで、まとめ・休憩

「二つ池」で観察・調査したことのまとめをしよう

各自が「やってみたい・シート」の(2)(3)を記入。そして、「グループ活動・シート」の(2)(3)に書く。終わりのあいさつ

15:00 解散(気をつけてお帰りください)

●お願い

※「二つ池環境学習林」を保全・整備しています。皆さんと一緒に“まちっ子の森”として活用しましょう！

広報写真のご了解:参加された皆さんのお活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

サポート会員募集:参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内をします。保護者(お一人)の皆さんにサポート会員になって連絡費用をご負担いただき、運営にご協力いただきたいと願っています。



特別観察会「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」

2012年6月17日



出発前に記念写真、まだ霧の中



リヤカーでの運搬は早い合いの人気



さあ、まちっ子の森に入ろう



上池でモリアオガエルの産卵を観察



モリアオガエルの卵塊を拾った



モリアオガエルが産卵中



まちっ子の森で、家族別に「マイウッド」を選ぶ



午後からは晴れ間、センターで昼食～まとめ



グループで和やかに昼食



6ヶ月の乳児も参加

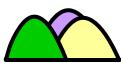


久門田さんの力エルのお話しを熱心に聴く

イベント実施報告書（2012. 6. 17）

イベント名称	2012年六甲山子どもパークレンジャー 特別観察会 「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」
主催・協力・後援など	主 催：六甲山を活用する会 運 営：六甲山子どもパークレンジャー・クラブ 共 催：兵庫県神戸県民局
実施目的・主要テーマ	■六甲山の自然に親しみながら、森の中で静かに生きているモリアオガエルとの出会いを楽しむ。 ■二つ池の上池・下池でモリアオガエルの卵塊を観察し数える。 ■まちっ子の森を散策して、マイウッドを決める
開催日時	2012年6月17日(日)10時集合～ 15時解散
開催場所	県立六甲山自然保護センター、二つ池周辺・まちっ子の森
天 候	天候：曇り～晴れ 気温：20°C
イベント参加者	参加者合計：41名（男性21名、女性8名、男子9人、女子8人） (内訳) 参加者大人14名、子ども17名（6ヶ月乳児含む）、合計31名 (男性8名、女性6名、男子9名、女子8名) スタッフ7名（男性6、女性1）、オブザーバ3名（男性1、女性2）
運営スタッフ ■講 師	■講 師：久門田 充 Aグループ（参加者11名）：L；久門田充、S；脇田博幸、支援・記録；堂馬 B1ループ（参加者11名）：S L；尾崎尚子、支援・記録；岡本正美 B2グループ（参加者9名）：S L；岡谷恒雄、支援・記録；村上定広
実施内容	前夜の悪天が去り、午前中は曇り、午後から晴れ間も見える。カエル観察には絶好。全員出席+追加1名+乳児1名、通常は1～2割は直前に欠席するのに今回は優秀 1. 10時：あいさつ、グループ顔合わせ、ガイダンス 2. 10時30分：集合写真撮影後、まちっ子の森に移動。下池・上池で20分静観ののち、卵塊を観察（上：18個、下23個、計41個確認）。11時：マイウッド選定 3. 12時30分～1時：センターで昼食 4. 1時10分：カエルの話（当日撮影の写真、標本、採取した卵塊など） 5. 2時：グループのまとめ（各自がシートに記入。グループ単位にS Lがヒアリングしながらまとめた） 6. 2時40分：解散
実施結果	1. 卵塊調査；二つ池上池で18個、下池で23個、合計41個を確認（例年より多い） 2. 11家族がマイウッドを決めて記念写真も撮影し、まちっ子の森ファンが増加。 3. 日本にいるカエルを写真で説明、モリアオガエル・タゴガエルの標本も紹介、参加者が興味を募らせて、カエル通になったようだ。 4. 3つのグループをグループ担当者が世話をしたので、参加者相互が親しく交流した。解散時まで盛り上がった。 5. 申し込み者は29人だったが、当日女性1名と乳児1名が参加し、参加者は31名に増えた。申込者全員以上が出席したのも初めてだった。 悪天の前日、開催日の好天を予想して案内するなど事前の連絡も功を奏した。
備 考 (会計、記録、保管資料等)	1. 参加費は小学生以上を徴収した。幼児を含む家族参加が多くを占めた。 2. 冬のパークレンジャー参加者などを中心に募集案内をしたが、リピート参加者は少なかった。リピート参加者を集めるのは難しいが、粘り強くフォローしたい。 3. 「まちっ子の森」を体験して興味を持ってもらった。父兄のアンケートなども回収した。「マイウッド」記念写真を当日メール送信して感謝の返事をもらった。 4. 当初は10日の開催予定であった。グループ祭とぶつかるので1週間延期したがモリアオガエルの産卵期でよかった。16日(土)にも市民セミナーを開催したので、2日連続のイベント開催になり、運営に疲れた。

平成24年6月18日 作成：事務局（堂馬 英二）



2012年六甲山子どもパークレンジャー・夜間観察会

記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！

平成24年7月7日（土）19時～8日（日）朝3時



真っ暗な六甲山の森で、ヒメボタルを観察します。好奇心一杯の学童や大人の方！深夜のアウトドアに挑戦してみませんか？

まちっ子の森にいらっしゃい！

六甲山上の記念碑台から10分くらい歩くと、雑木林に囲まれた「二つ池」があります。一帯で六甲山の自然の森が体験できます。

ヒメボタルを調べよう！

近畿自然歩道と「二つ池」の周辺に、森の宝石といわれる珍しい「ヒメボタル」が生息しています。深夜11時ころが六甲山での発光の最盛時間だという実態も確認しました。

さらに、ヒメボタルの生態を調べましょう。



H23の活動拠点：記念碑台の東屋

今年の休憩・仮眠所は快適ですよ

お申し込みFAX: 078-856-6616 Eメールアドレス: info@rokkasan-katsuyo.com

下記にご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。

Eメールの場合は、観察会の開催月日と下記の内容を送信してください。お申し込みは**6月30日**までにお願いします。

今回は休憩・仮眠場所と夜食を用意しました。
安心して深夜の六甲山の森を探索してください。

募集定員：30名（先着順）

**募集対象：小学3年生以上の学童、
一般参加者も歓迎**

参加費：2,000円（教材費・賄い費）

集合場所：県立六甲山自然保護センター

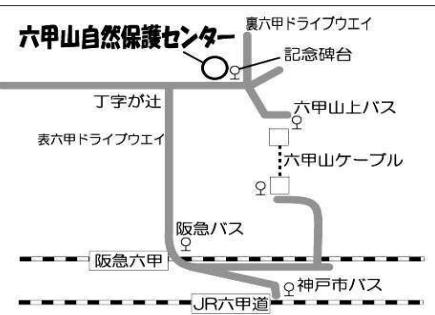
休憩拠点：ヴィアッジオ

指導者：久門田 充氏他

運営：六甲山を活用する会・運営スタッフ



森の宝石・ヒメボタル



主催：六甲山を活用する会

協力：六甲山自然学校・ヴィアッジオ

問合せ先：

六甲山を活用する会 事務局

TEL: 050-3743-9897

FAX: 078-856-6616

ふりがな

お名前①

(　歳、男・女。)

小学校

年生)

ふりがな

お名前②

(　歳、男・女。)

小学校

年生)

ふりがな

お名前③

(　歳、男・女。)

小学校

年生)

ご住所 〒

電話：(　　) - FAX：(　　) -

Eメール

通信欄：

2012年「六甲山・子どもパークレンジャー」夜間観察会 「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」参加のてびき

このたびは「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」にご参加いただき、ありがとうございます。
当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

●とき・ところ

とき: 平成24年7月7日(土) 19時～8日朝1時 ※雨天中止

※中止の場合は当日15時までにご連絡します。

ところ: 記念碑台周辺の近畿自然歩道および雑木林

当日の連絡先: 「六甲山を活用する会・事務局」

堂馬(どうま) TEL090-3288-0569

●集合場所・受付

集合場所: 六甲山記念碑台・あづま屋

集合時間: 19:00 (解散はヴィアッジオで7時)

(集合場所までの交通費は各自ご負担ください。記念碑台には

無料駐車場があります。21時以降は閉鎖になります)

受付: 18:30から (参加費をお支払いください。資料等を配付)

参加費: 1人2,000円(教材、傷害・賠償保険料、仮眠所の賃い等を含む)

●事前に「やってみたい・シート」記入のお願い

参加者に体験を整理していただくために、「やってみたい・シート」を用意しました。

参加する前に、「(1)どんなことをやってみたいですか？」の部分だけにご記入ください。運営の参考にさせていただきますので、郵送またはメール・FAXで事務局までお送りいただくか、当日受付にお出しください。

●服装・持ちもの

服装: 帽子、長袖、長ズボン、ハイキング靴など(滑りにくい靴、雑木林に入ります)、雨具類。

持ちもの: おやつ、飲み物、軽リュックサック、水筒、着替え(靴下の替え等)、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ等を入れます)、昆虫・両生類のポケット図鑑(持っておられる方はどうぞ)、懐中電灯(小型)など。

●注意事項

深夜の観察: 記念碑台周辺の近畿自然歩道沿いで、ヒメボタルを観察・調査します。ヒメボタルが深夜に発光する実態を調査するために、休憩を挟んで1時間30分くらいの観察を2回繰り返します。記念碑台から徒歩10分の「二つ池」と名づけた雑木林で、モリアオガエルの夜間の生態も観察・調査します。

調査結果の活用: 六甲山のヒメボタルの生態を4年間観察しています。皆さんに調べていただいた調査結果は、新たな調査記録としてまとめて役立てます。

防虫対策: 蚊が多いので、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、蚊取り線香、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

●主催機関

主催: 六甲山を活用する会

協力: 神戸小動物生態研究会

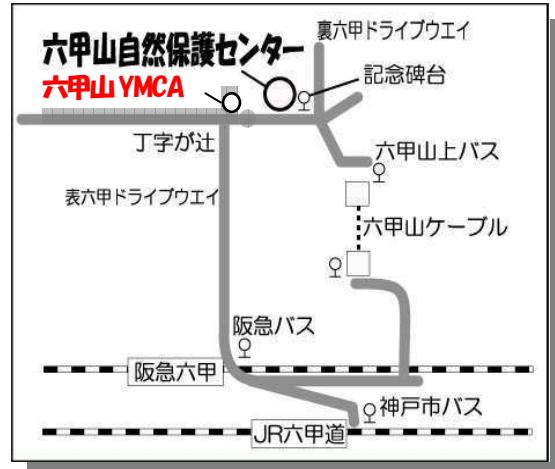
協力: ヴィアッジオ(〒657-0101 神戸市灘区六甲山町南六甲 1034-60、※記念碑台から南へ徒歩15分くらいです。
代表者は牛飼勇太さん: 090-5640-9685)

運営: 六甲山を活用する会 (お問い合わせ TEL: 050-3743-9897)



六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-1-3 ワークスタイル研究所内
TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616
E-Mail: info@rokkasan-katsuyo.com
<http://www.rokkasan-katsuyo.com/>



●当日のプログラム

18:30 受付開始 大甲山記念碑台・あづま屋

(参加費はここでいただきます。出席確認、資料などの配付)

※記念碑台駐車場から階段を上った記念碑台広場にあります。



夜の近畿自然歩道でヒメボタルを観察

19:00 はじめに:

主催のあいさつ:六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二

本日の案内:日本自然保護協会 自然観察指導員 久門田 充

19:10 ヒメボタルの観察・調査についてのお話

■お話1:「六甲山のヒメボタル」/久門田 充(くもんだ みつる)

■お話2:「今日の観察と調査の進め方について」



モリアオガエルの卵塊

19:30 グループに分かれて現地に移動し、第1回観察調査(靴底の消毒)

A・Bの2グループに分かれ、近畿自然歩道の散策路沿いに歩きながら、ヒメボタルが発光する状態を観察します。Aグループは二つ池で、モリアオガエルの夜間の生態も観察・調査します。Bグループは、二つ池の様子を眺めています。グループは10名ほどで編成し、リーダーとサポートー

3~5名でお世話します。(グループ編成は当日案内します)

出発前、「グループ活動・シート」に「活動のテーマ」を決めて書きます。(記念写真を撮影)

Aグループ	Bグループ
■記念碑台から近畿自然歩道を西に向かって進み、六甲山ホテルの東からドライブウェイを通って、記念碑台に戻ります。	■記念碑台から近畿自然歩道を西に向かって進み、六甲山ホテルの東からドライブウェイを通って、記念碑台に戻ります。
■調査用の地図に、観察したヒメボタルの数を書き入れます。	■調査用の地図に、観察したヒメボタルの数を書き入れます。
■二つ池でモリアオガエルの卵塊や、夜間の動きを調べます。調査表に記入します。	■二つ池でモリアオガエルの卵塊を静かに観察します。

※調べたこと、気づいたこと、発見したことを「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう!

21:30 第1回の観察調査を終えて、記録まとめ、休憩～(記念碑台のあづま屋)

22:00～23:30 第2回の観察調査を実施。(片づけのあと、休憩拠点のヴィアッジオに移動)

※第2回観察には「ヴィアッジオ・グループ」約10名も参加します。

24:00～1:00 夜食・夜間観察会のまとめ

※記念碑台周辺で観察・調査したことのまとめをしよう

各自が「やってみたい・シート」の(2)(3)を記入。そして、「グループ活動・シート」の(2)(3)に書く。

1:00～ 自由懇談(お疲れの方はお休みください)

※「ヴィアッジオ・グループ」開催のイベントに合流していただくこともできます。

7:00～ 朝食・解散(各自のご都合で解散)

●お願い

記念碑台駐車場の利用:記念碑台の駐車場は**21時以降～午前6時まで閉鎖**になります。この間で駐車されたい方は事務局で別に手配しますので、お問い合わせ下さい。

仮眠用寝具の持参:寝具を用意しますが、宿泊者が多いので、寝袋等をお持ちの方はご持参ください。

広報写真のご了解:参加された皆さんのお活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

サポート会員募集:参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内します。保護者の皆さんにサポート会員になって連絡費用をご負担いただき、ご協力いただきたいと願っています。



夜間観察会「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」

2012年7月7～8日



記念碑台のあづまやに設営



参加者が集合



丸山 大貴君が研究発表



久門田さんが調査の進め方を説明



暗くなったので、いよいよ出発



電灯を消して山道を歩く



暗闇の中で探す



手のひらのヒメボタル（1cmほど）



ヒメボタル発見



調査結果を確認「疲れた！」



2回目からはヴィアッジオの仲間も参加



夜食



モリアオガエルのカップルも確認



仮眠したヴィアッジオで朝食を楽しむ



2012年7月8日 六甲山を活用する会 事務局作成

- ①20:20~21:30 合計56個体(最多)
②22:40~24:00 合計30個体

イベント実施報告書(2012. 7. 7~8実施)

イベント名称	記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！
主催・協力・後援など	主催:六甲山を活用する会
実施目的・主要テーマ	近畿自然歩道でヒメボタルの発光、二つ池でモリアオガエルの卵塊の数を調べる。
開催日時	2012年7月7日(土)20時～8日終了1時、解散8時
開催場所	集合・解散:六甲山記念碑台東屋、野外活動:近畿自然歩道、ヴィアッジオ
天候	天候:曇り一時晴れ 気温:18 °C 一言コメント:風が強い。東屋にシート張る
イベント参加者	参加者:子ども9名(男5、女4)、大人8名(男7、女1) スタッフ:6名(男6)。以上23名(男18、女5) ※総計35名(男23、女12) ※ヴィアッジオ主催イベント参加者12名(男5、女7)も2回目観察から参加。
運営スタッフ ■講師 □スタッフ※外部	■久門田 □岡井、岡本、堂馬、 ※藤原、萩原 以上6名
実施内容	<p>1. 開始時・活動前半:</p> <p>六甲山記念碑台上の東屋にライトを設置して活動拠点とした。19時半に集合して、20時にガイダンスを開始した。講師の久門田さんから予定と注意事項を説明した。子どもパークレンジャー参加者の丸山大貴君が昆虫の研究発表をした。</p> <p>20時20分から約1時間半で記念碑台周辺の近畿自然歩道沿いにヒメボタルの観察調査を2回実施した。2回目にはヴィアッジオ・グループ12名も加わった。風邪が強いため、2回目の観察で打ち切った</p> <p>①20時20分～21時30分、②22時40分～24時00分</p> <p>1回目の観察終了後、約1時間休憩し、観察を繰り返した。ヒメボタルの観察と併行して、二つ池でモリアオガエルの夜間の生態も観察した。</p> <p>2. 活動後半・終了時:</p> <p>ヒメボタルの発光は1回目で56個体、2回目で15個体を確認した。昨年は最盛期が23時以降であると予測したが、今回は21時頃の観察が最多で、深夜は風が強いため観察できる個体数は少なくなった。</p> <p>3. ヴィアッジオで仮眠</p> <p>24時過ぎに記念碑台を撤収して、ヴィアッジオの施設に移動した。七夕のイベントと重なって宿泊スペースは狭かったが、夜食を摂って仮眠し、翌朝は爽やかな環境で朝食を楽しんで解散した。</p>
実施結果	<p>1. 2度目の深夜の観察会をやり遂げた</p> <p>参加者は35名と賑わった。23時以降が発光の最盛期と予想していたが、強風のために観察個体は少なかった。記念碑台の東屋にスタンドライト2基を設置して活動拠点を設定した。風が強いため窓枠にブルーシートを張ったが、取り付けに苦労した。解散後に、ヴィアッジオで仮眠するために車で移動する際、連絡の不手際が生じた。</p> <p>2. ヒメボタルの発光時間の最盛期は決定できなかった</p> <p>①20時～21時30分；56個体、②23時～24時00分；15個体という結果であった。確認できた56個体は昨年同様の和値だが、23時頃の天候が穏やかであれば、さらに多くの発光が確認できたと思われる。</p> <p>3. 仮眠施設を確保できた</p> <p>昨年の懸案事項であった仮眠については、ヴィアッジオ・グループのご協力によって、実現できた。受け入れ態勢を整えるのが今後の課題になるが、七夕ころの深夜の観察会が定番化できる目処が立った。ヴィアッジオ・グループに感謝したい。</p>
備考 (会計、記録、保管資料など)	深夜観察会に4組の家族が参加されて、仮眠を共にした。早朝の六甲山は清々しかった。また、ヴィアッジオ・グループの若者男女12名も参加し、賑やかであった。ヒメボタル深夜観察会をミステリアスな森を体験できる恒例行事にしていきたい。 ※参加費500円、仮眠賄い費1,500円を徴収した。

2012年7月8日 作成:六甲山を活用する会事務局

2012年

夏

8月5日(日) 六甲山子どもパークレジャーを 目指そう!



で子どもたちが、六甲山の自然に親しみ、たくましく育っていくのを支援します。

上池で水生生物調査

日時

8月5日(日)
集合9:00 解散16:30
(共にケーブル下駅)

場所

神戸市立六甲山小学校・
記念碑台周辺・まちっ子の森

持物

弁当・水筒・上履き・筆記具・
雨具・虫よけグッズなど

森を調べよう!

A 子どもパークレジャーコース

費用: 子ども1,000円

(ケーブル・山上バス代、保険料、教材費などを含む。山上に直接お越しの方は500円)

定員: 30名

対象: 小学生3年生~6年生(児童のみ)

※六甲山の自然や生物を観察したり
森づくりを体験したり、学習したい方



森に触れてみよう!

B ファミリーコース

費用: 子ども1,000円

大人1,500円

(ケーブル・山上バス代、保険料、教材費などを含む。)

山上に直接お越しの方は500円)

定員: 30名

対象: 子ども・家族

※自然環境に親しみたい方



MAP



【お申し込み・お問い合わせは】

六甲山を活用する会 事務局

〒 657-0028 神戸市灘区森後町2-3-7

TEL : 050-3743-9897 FAX : 078-856-6616

メール: info@rokkasan-katsuyo.com



六甲山を活用する

主催: 六甲山を活用する会

協力: 兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株式会社

後援: 神戸市教育委員会、環境省近畿地方環境事務所、神戸県民局、灘区役所

助成: コープこうべ環境基金、大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)、

花王・みんなの森づくり活動助成、兵庫県緑化推進協会

参加お申し込みの方は下記をご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。

Eメールにてお申し込みの場合は、観察会の名称・開催月日と下記の内容を送信してください。

FAX : 078-856-6616

Eメールアドレス: info@rokkasan-katsuyo.com

ふりがな

お名前①

(歳) Aコース・Bコース () 小学校 () 年生

ふりがな

お名前②

(歳) Aコース・Bコース () 小学校 () 年生

ふりがな

お名前③

(歳) Aコース・Bコース () 小学校 () 年生

ご住所 〒

電話 : () - FAX : () - Eメール

※ 参加のお申し込みは、
7月25日までにお願いします。

2012年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」 参加のてびき

このたびは「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」にお申し込みいただき、ありがとうございます。
当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

●とき・ところ

とき：平成24年8月5日（日）9:00～16:30 小雨決行

※中止の場合は午前8時までにご連絡します。

ところ：県立六甲山自然保護センター、記念碑台周辺の雑木林
　　神戸市立六甲山小学校（TEL:078-891-0328）

当日の連絡先：「六甲山を活用する会・事務局」

　　堂馬（どうま）TEL090-3288-0569

●交通・集合場所・受付

①六甲ケーブルご利用の方は

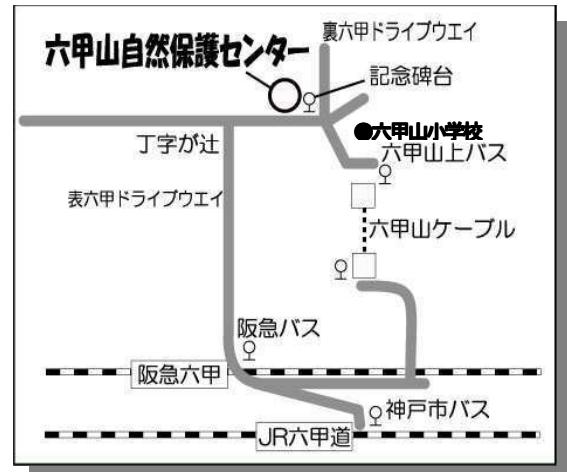
※六甲ケーブル下駅集合（受付8:30、**集合9:00／解散16:30**）

市バス16系統でJR六甲道発8:26、阪急六甲発8:30が便利です。

②お車または、直接会場に行かれる方は

※六甲山小学校（体育館）集合（受付9:20、**集合9:50／解散：16:00**）

駐車場は、記念碑台駐車場をご利用ください。（無料駐車場）



●参加費（集合場所にてお支払いください。資料・名札などをお渡します）

子ども：1,000円、大人：1,500円（山上に直接お越しの方：子ども・大人とも500円）

※六甲ケーブルの乗車料（往復）、六甲山上循環バス乗車券（往復）、傷害および賠償保険料

※六甲ケーブル下駅までの交通費は別途ご負担ください

●事前に「やってみたい・シート」記入のお願い

参加者に体験を整理していただくために、「やってみたい・シート」を用意しました。

参加する前に、「（1）どんなことをやってみたいですか？」の部分だけにご記入ください。

運営の参考にさせていただきたいので、開催日までにFAXで事務局までお送りいただくか、もしくは当日受付にお出しください。



●服装・持ちもの

服装：帽子、長袖、長ズボン、ハイキング靴など（雑木林に入ります）、軍手、雨具類。

持ちもの：軽リュックサック、弁当、水筒、着替え（靴下の替え等）、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋（濡れたもの、ゴミ等を入れます）、おやつ（観察中は食べられません）、植物や昆虫・両生類のポケット図鑑（持っておられる方はどうぞ）など。※Aコースの方は水辺に行きますので長靴を持参してください。個人の記録用に写真を撮りたい方はデジタルカメラをお持ちください。（調査や整備の用具は当方で準備します）

●注意事項

防虫対策：蚊が多いので、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、蚊取り線香、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

●主催機関

主催：六甲山を活用する会

協力：兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株式会社

　　神戸小動物生態研究会

後援：環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民局、神戸市教育委員会、灘区役所

※お問い合わせは「六甲山を活用する会」へ：TEL:050-3743-9897



六甲山を活用する会
〒657-0028 神戸市灘区森後町2-3-7
ワークスタイル研究所内
TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616
E-Mail : info@rokkosan-katsuyo.com

●参加者のコース分け

A. 子どもパークレンジャーコース:2グループ

(小学校3年生以上、または過去2回以上ご参加のお子様、各10名程度)

B. ファミリーコース:2グループ

(今回初めてご参加の方、または小学校低学年以下のお子様と同伴の保護者、各10名程度)

●当日のプログラム

9:00 六甲ケーブル下駅集合(同じケーブルに乘ります。時間厳守)

(出席確認、資料などの配付。参加費をいただきます。保護者のお見送り)

9:20 ケーブル乗車

9:30 六甲山上循環バス乗車～記念碑台

(お車の方は記念碑台駐車場をご利用ください)

9:50 六甲山小学到着(※六甲山小学校集合時間:直接お越しの方は、体育館で参加費をいただきます。資料・名札をお渡しします)



10:00 開会式:体育館

ごあいさつ:六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二

神戸市立六甲山小学校 校長 柳澤 利彦

すすめ方・なかま紹介:神戸小動物生態研究会 久門田 充

・Aコース2グループ、Bグループ2グループ編成(記念写真を撮影)



10:30 朝のプログラム(グループに分かれて活動します)

・各グループは6~12名、リーダーとサポーター1~2名でお世話します。(グループ編成表)

・出発前、「グループ活動・シート」に「活動のテーマ」を決めて書きます。(記念写真を撮影)

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
“まちっ子の森”の雑木林や二つ池に親しみ、“まちっ子の森”で植物や生物を調べましょう	
水生生物の観察や調査をします。※長靴を持参 モリアオガエルのオタマジャクシが池に一杯のころです。水生生物の記録をつけてもらいます。 雑木林の植物観察や、経験者にはアセビの伐採調査を体験していただきます。	夏の六甲山の自然環境に親しんでいただきます。“まちっ子の森”でマイウッドを選んで名札を付けてもらいます。二つ池でオタマジャクシも見て、雑木林や散策路を歩いてください。街の中とはちがった様子を楽しんでください。
※調べたこと、気づいたこと、発見したことを「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう！	

12:25 記念碑台周辺で昼食(各自ご用意ください。状況によっては、六甲山小学校で昼食をとります)

13:10 午前中の活動の様子の紹介(各グループ3分・活動の写真3点)

13:30 午後のプログラム(体育館でグループに分かれて活動します)

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
観察・調査した虫のことなどをまとめます。「二つ池周辺での虫探し」で発見した虫の標本づくりのため、名前を調べて写真をとります。「水生生物探し」や「アセビ伐採」で得たことを発表します。	夏の六甲山に親しんだ感想をまとめて、発表します。「六甲山の雑木林と市街地のちがい、草花や樹木、オタマジャクシなどの昆虫、小さな感動など」を確かめて持ち帰っていただきます。
※「やってみたい・シート」の(2)(3)を記入。そして、「グループ活動・シート」の(2)(3)を書く。	

15:10 1日の体験発表(各グループ3分)

15:40閉会式

16:00 六甲山小学校出発(臨時バス。六甲山小学校に直接来られた方は解散)

16:30 六甲ケーブル下駅到着・解散(保護者のお迎え)

●お願い

広報写真のご了解:皆さんの活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。ご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

サポート会員募集:参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内をします。保護者の皆さんにサポート会員として連絡費用などを支援いただきたいと願っています。



2012年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」

2012年8月5日



六甲ケーブル下駅に集合



六甲ケーブルに乗車



循環バスで記念碑台へ



六甲山小学校到着



六甲山小・柳澤校長先生



六甲山小学校体育館に全員集合



ヴィアッジオGも参加



記念碑台訪問



アジサイが満開



マイウッドを決めた



まちっ子の森入り口



つかまえたモリアオガエル



子どもたちもアセビ伐採



六甲山小に戻って整理



二つ池で調査



まちっ子の森で昼食



森人スタイル



A-1 グループ



A-2 グループ



また会いましょう！



六甲ケーブル上駅から下山

2012年8月10日 六甲山を活用する会 事務局作成

イベント実施報告書（2012. 8. 5）

イベント名称	2012年「夏の六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」
主催・協力・後援など	主 催：六甲山を活用する会 運 営：六甲山子どもパークレンジャー・クラブ 協 力：兵庫県立人と自然の博物館 後 援：環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民局、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・主要テーマ	六甲山の自然を体験できる「まちっ子の森」という環境で、ふだんの生活とは違う自然環境や植物・水生動物を観察し親しむ。 Aコース：二つ池で水生生物を調査して、記録、標本を作成する。アセビの伐採調査も体験する。 Bコース：「まちっ子の森」に親しんで、市街地と六甲山の雑木林の違いを発見する。いろんな動植物が生きているのを体感する。
開催日時	2012年 8月 5日(日) 開始9時00分～ 終了16時30分
開催場所	六甲山・二つ池環境学習林、記念碑台周辺
天 候	天候：晴れ、気温：10:00 26°C, 15:00 21 °C 一言コメント：昼に小雨有り
イベント参加者	参加者大人 7名(男性:3名、女性4名)、こども 18名(男子:12名、女子:6名) 参加者合計 28名。スタッフ 8名(男性:6名、女性2名)。総計 36名
運営スタッフ ■講 師	Aグループ：久門田(脇田)、宮崎～二つ池の生物調査を主にする Bグループ：尾崎(山本)～近畿自然歩道、「まちっ子の森」の自然体験を支援する ■A-1:L 久門田充、SL 脇田 ■A-2:L 宮崎 敏弥 ■B-1:L 尾崎尚子 □運営スタッフ：堂馬英二(全体統括)、山本裕介(VTR記録)、泉 美代子(受付)、邵 欣欣(事務局)
実施内容	1. 開始時：9:00 ケーブル下集合、9:20 のケーブルで上山。9:50 六甲山小学で合流。 午前：10:00 六甲山小学校・体育館で、柳沢校長の挨拶、全体の進め方紹介。 2. 午前：10:30 に「まちっ子の森」方面へ移動(野外活動) ■Aは久門田講師の全体説明の後、上下池2組に分かれて虫探し、モリアオガエル探しに熱中。昼食後、小雨の中で、アセビ伐採を体験 ■Bは近畿自然歩道経由で二つ池に到着、樹木観察を実施。新規参加者がマイウッドを選ぶ。小雨になったので、六甲山小学校に戻って昼食。 3. 午後：六甲山小学校・体育館でまとめ、班の代表が発表 ■Aはアセビ伐採の体験後、センターへ戻り、採取した虫の同定とまとめを実施。 ■Bは家族単位で成果をまとめ、工作も体験し、感想を発表した。 15:45 六甲山小学校後始末を久門田さん、脇田さんにお願いして帰途につく。 16:30 ケーブル下にて解散。無事終了できた。
実施結果	①今回から新しい試みとして、希望する参加者に環境整備活動として行っている「アセビ伐採」にも取り組んでもらった。小雨の中なので短時間で切り上げたが、子ども達が汗を流しながら伐採作業に熱中し、自分で切ったアセビの枝をお土産として持ち帰った子もいた。「まちっ子の森」独自の体験プログラムにできる。 ②保護者達も積極的に樹木の観察と調査に参入した。今度は小グループのため、講師と身近な交流ができる、みんなの参加意欲が高まっていた。 ③前回の冬のパークレンジャーに参加した子どもたちが継続参加した。マイウッドの様子に关心を持って観察した。マイウッドを決める効果がうかがえた。
備 考 (会計、記録、保管資料等)	実施記録の整理を進めることが必要だ。 次回の冬のパークレンジャーから、マイウッドの選定と継続観察の習慣をつけていくことをプログラムに織り込みたい。

平成24年8月5日 作成：事務局（邵 欣欣）

2013年



2月3日(日) 六甲山子どもパークレジャーを 目指そう!



市街地から30分の別天地! 凍った池・雪の雑木林。。冬の六甲山で楽しもう!

日時 2月3日(日)
集合9:00 解散16:30
(共にケーブル下駅)

場所 神戸市立六甲山小学校・
記念碑台周辺・まちっ子の森

持物 防寒具、弁当、水筒、
上履き、筆記具など

森を調べよう!

A 子どもパークレジャー コース

費用:子ども1,000円

(ケーブル・山上バス代、保険料、教材費などを含む。山上に直接お越しの方は500円)

定員:30名

対象:小学生3年生~6年生
(児童のみ)

※六甲山の自然や生物を
調査したい学習したい方



冬芽を調べる

森に触れてみよう!

B ファミリーコース

費用:子ども1,000円

大人1,500円
(ケーブル・山上バス代、保険料、教材費などを含む。山上に直接お越しの方は500円)

定員:30名

対象:子ども・家族

※自然環境に親しみたい方



冬の虫探し

〈地図〉



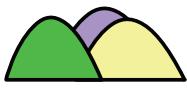
【お申し込み・お問い合わせは】

六甲山を活用する会 事務局

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-3-7

TEL: 050-3743-9897 FAX: 078-856-6616

メール: info@rokkasan-katsuyo.com



六甲山を活用する

主催: 六甲山を活用する会

協力: 兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株式会社

後援: 神戸市教育委員会、環境省近畿地方環境事務所、神戸県民局、灘区役所

助成: コープこうべ環境基金、大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)、花王・みんなの森づくり活動助成、兵庫県緑化推進協会、自然保護ボランティアファンド

参加お申し込みの方は下記をご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。

Eメールにてお申し込みの場合は、観察会の名称・開催月日と下記の内容を送信してください。

ふりがな

お名前①

(　歳) Aコース / Bコース (　)

)小学校 (　)年生 / 保護者

ふりがな

お名前②

(　歳) Aコース / Bコース (　)

)小学校 (　)年生 / 保護者

ふりがな

お名前③

(　歳) Aコース / Bコース (　)

)小学校 (　)年生 / 保護者

ご住所 〒

電話: (　　)

-

FAX: (　　)

-

Eメール

FAX: 078-856-6616

Eメールアドレス: info@rokkasan-katsuyo.com

※ 参加のお申し込みは、

1月23日(水)までに
お願いします。

2013年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」

参加のてびき(12/26作成)

この度は「子どもパークレンジャーを目指そう」にお申し込みいただき、ありがとうございます。

当日の詳細をご確認の上、万全の準備でお越しください。

●とき・ところ

とき: 平成25年2月3日(日) 小雨決行

* 中止の場合は当日午前7時半までにご連絡します。

ところ: 神戸市立六甲山小学校、記念碑台周辺

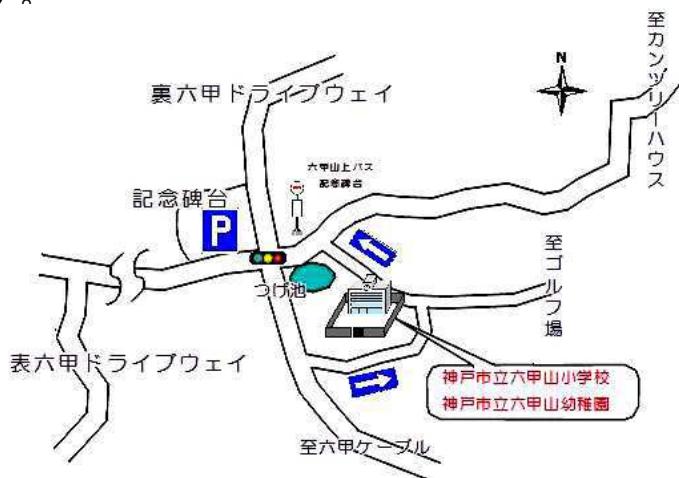
● 当日の連絡先

六甲山小学校 TEL:078-891-0328

六甲山を活用する会

事務局 TEL:050-3743-9897

代表幹事 堂馬 携帯 TEL:090-3288-0569



● 参加者のコース分け

A. 子どもパークレンジャーコース(小学校3年生～6年生 40名程度)

※小学校3年生以上または、過去2回以上ご参加のお子様。

B. ファミリーコース(子ども・大人 60名程度)

※今回、初めてご参加の方または小学校低学年以下のお子様と同伴の保護者。

● 交通・集合場所・時間

①ケーブルご利用の方

※六甲ケーブル下駅集合：集合時間 9:00(受付8:30)→解散時間 16:30

市バス16系統でJR六甲道発8:26、阪急六甲発8:30が便利です。

②お車または、直接会場へ行かれる方

※六甲山小学校(体育館)集合：集合時間 9:50(受付9:30)→解散時間 15:30

駐車場は、記念碑台駐車場をご利用ください。(無料駐車場。学校まで徒歩5分、積雪にご注意)

● 参加費 (受付を簡素化するために、同封の郵便振替で事前にご送金ください。)

子ども1,000円・大人1,500円 (山上の六甲山小学校に直接お越しの方は子ども・大人とも500円)

※六甲ケーブル・六甲山上循環バスの乗車費(往復)、傷害および賠償保険料なども含む。
(六甲ケーブル下駅までの交通費は別途ご準備ください。)

● 服装・持ちもの

服装: 防寒具、手袋(予備)、ハイキング靴(雪があるので長靴・スノーシューズがいい)、マフラー・タオル、雨具類、帽子。

持ちもの: 軽ザック、筆記具、弁当、食器(お椀、箸・スプーン)、水筒(保温のきく魔法瓶タイプの方が良い)、着替え(靴下の替え等)、おやつ(アメやチョコレート等)、ポケットティッシュ、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ、拾った木の葉等を入れます)、使い捨てカイロ、体育館シューズ(上履き)など。

※荷物は六甲山小学校に置いて、簡単な持ちもので移動します。

※ゴミは自分で持ち帰っていただきます。温暖化防止などにもご協力をお願いします。

● 主催機関

主催: 六甲山を活用する会 (問い合わせ先 TEL:050-3743-9897)

協力: 兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株式会社

後援: 環境省近畿地方環境事務所、神戸市教育委員会、灘区役所

●当日のプログラム

9:00 六甲ケーブル下駅集合 ※同じケーブルに乘ります。時間厳守です。

(※出席確認、保護者のお見送り。参加費未納の方はここでいただきます。)

9:20 ケーブル乗車

9:30 六甲山循環バス乗車～記念碑台 (※お車の方は、記念碑台駐車場をご利用下さい。)

9:50 六甲山小学校到着

(※六甲山小学校集合時間：直接お越しの方は、体育館にて受付いたします。)



10:00 開会式：体育館 進行担当：六甲山を活用する会

ごあいさつ：六甲山を活用する会：代表幹事 堂馬 英二

神戸市立六甲山小学校：校長 柳澤 利彦

すすめ方＆なまこ紹介

グループ編成、世話役の紹介(各グループに1～2人、安全管理を担当)

Aコース4グループ編成、Bコース6グループ編成

A：神戸小動物研究会：久門田 充ほか

B：人と自然の博物館：鈴木 武ほか



10:20 朝のプログラム

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
全体のテーマは二つ池環境学習林（「まちっ子の森」と命名）の雑木林に親しんでもらうことです。 現地で「まちっ子の森」を自由に観てみます。	
「冬の六甲山を知ってみよう」 ※「まちっ子の森」で自然を観察・調査する ・マイウッド調べ、冬の木や虫を調べる ・冬のさまざまな“いのち”を知ろう	「冬の六甲山の自然に触れてみよう」 ※「まちっ子の森」と周辺で自然を楽しんでみる ・「まちっ子の森」探索、冬の六甲山って？ ・ふだんの暮らしとどんな違いがあるだろう
初めての参加者は「マイ・ウッド」(わたしの樹、または家族の樹)を決めて名札を付けます。	
※ 観察地域で発見したことを「パークレンジャー・ノート」にメモしよう！	

12:30 昼食(各自ご用意下さい) **※温かい豚汁をサービスします**
(あけびグループの皆さんにお世話)



13:10 午後のプログラム 進行担当：六甲山を活用する会

記念集合写真撮影

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
マイウッド調べ、観察したことをまとめてみよう 「まちっこの森」、冬のパークレンジャーエクスペリエンスの作 品づくり	「ほだぎの中から冬の虫を探そう」 夏までの虫を育てる方法も知ってみよう 「冬の六甲山」の感想を伝えよう

14:40 代表グループの発表、清掃、アンケート記入

15:20 閉会式 “次はまちっ子の森展で会いましょう！”



15:30 六甲山小学校出発

16:30 六甲ケーブル下駅到着・解散 (保護者のお迎え)

●広報写真のご了解のお願い

参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し、広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

●ボランティア保険

参加された皆さん全員にボランティア保険をかけていますので、その範囲での補償をいたします。



2013年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」

2013年2月3日 参加者75名 まちっ子の森&六甲山小学校



六甲ケーブル下駅に集合



ケーブルで六甲山上へ



六甲山小学校に到着



気温は2℃、温かい？



柳沢校長先生が歓迎の挨拶



アクティブレンジャーの多賀さんのお話し



樹木の説明を聞く



まちっ子の森に向かう



まちっ子の森入り口で



入り口付近はアセビのジャングル



アセビを伐採した斜面は明るい



薄氷の二つ池で周りを探検



明るい森でマイウッドを決めた！ これからの様子を見に来るぞ



記念碑台にも行ってみた



雪を見つけて雪だるま



豚汁は大評判！



全員集合！100名になります



ホダギの虫さがしに熱中



ハンマーとドライバーを使う
幼虫を発見！ 持ち帰って夏まで育てます。
これは宿題！



賑やかに昼食



みんなで後片づけ



帰りのバスを待ちます



無事帰って来ました

六甲山の雪と氷はなくても楽しかったですね。6月に“まちっ子の森展”で再会しましょう！

2013年2月15日 六甲山を活用する会 事務局

イベント実施報告書(2013年2月3日 実施)

イベント名称	2013年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」
主催・協力・後援など	主催:六甲山を活用する会 運営:六甲山子どもパークレンジャー・クラブ、 協力:兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道(株) 後援:環境省近畿地方環境事務所、神戸県民局、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・主要テーマ	冬の六甲山の自然に触れてみよう ①冬の六甲山の自然に親しみ子ども達がたくましく育って行くのを支援する。 ②六甲山の自然環境を守ろうとする自主性を身につける。 ③子どもパークレンジャーの仲間をつくる。
開催日時	2012年 2月3日(日) 午前9時～午後4時30分
開催場所	拠点:六甲山小学校、活動地域:六甲山自然保護センター周辺
天候	晴れ、気温 2°C(六甲山小学校 午前10時)
イベント参加者	参加者:男性13名・女性17名、男子23名・女子22名 合計:75名 A(内訳)子どもパークレンジャーコース:18名、Bファミリーコース:57名 高羽小7名、鶴甲小3名、港島小3名、六甲小1名、美野丘小2名、なぎさ小1名、 成徳小7名、沢池小3名、こうべ小1名、西灘小1名、鷹匠中1名、住吉小2名、 尼崎北小1名、上筒井小1名、武庫荘小1名、幼児・年少5名 地域:灘区49名、中央区11名、東灘区:2名、明石市7名、尼崎市6名
運営スタッフ	A:講師・鈴木武、L1①藤原、②岡、記録・堂馬 B1:講師・尾崎尚子、L①萩原、支援記録・福岡 B2:講師・久門田充、L②永井、支援記録・溝田浩美 B3:講師・宮崎敏弥、L①岡谷、L②牛飼、援記録・邵 本部スタッフ:堂馬英二(統括)、福岡省悟(記録)、邵欣欣(会計)、溝田 オブザーバ:多賀千枝美、牛飼G2人 事務局:邵、尾崎、ケーブル下:岡谷・岡・尾崎・福岡、溝田、六甲山小受付:久門田、 賄い係:石田、植松、黒田、田中、中務、藤本(あけびグループ)6名 オブザーバ:多賀千恵美(環境省)、六甲山小学校2名、牛飼G2名 講師・ボランティアスタッフ:25名、男性14名・女性11名 合計25名
実施内容	【グループ構成】Aコースは小学校3年生以上を中心に、A①A②グループ(18名)に編成した。Bコースは小学校低学年・幼児中心の家族で、B1の①②、B2の①②、B3の①②グループ(57名)に編成した。 ①Aコースは、午前中はまちっ子の森での樹木調査、午後は観察したことのまとめ、植物・動物の学習を行った。 ②Bコースは、午前中はまちっ子の森の散策とマイウッド調査、午後はホダギの虫探し。幼虫を持ち帰って育成して、6月や8月に持参して報告することを宿題にした。
実施結果	①申込み84名欠席者9名、参加者75名での環境学習イベントを運営できた。 ②積雪が無く、池の氷も薄かったので、まちっ子の森の散策が主になった。冬の六甲山で雪遊びや、池の氷滑りを期待した人は残念だったと思われる。全体を通して、「楽しかった」という感想が多く、無事安全に終了できたのは何よりであった。 ③マイウッドが好評だった。記念写真を撮ってコメントを付けて、6月の「まちっ子の森展」で発表する予定を周知した。 ④参加者数は定員60名の2割増、昨年度より、新たに明石市、尼崎市から11名の参加者を得た。六甲山にふれる都市住民を拡大できた。 ⑤幼児、保育所、幼稚園の子ども連れ家族参加者が31名で、小さい頃から子どもに自然を体験してもらう家族が増える傾向がある。 ⑥調査記録・参加者(スタッフ・保護者・子ども)アンケートを回収した。これらを6月の「まちっ子の森展」で展示し、発表する場面も設定することで、継続的な交流を図ることにする。 ⑦「まちっ子の森」自然体験の要綱に即した、指導方策をマニュアル化してスタッフに周知を図る必要を痛感した。
事後処理 (報告など)	①アンケート処理、写真・報告書・感想アンケートの送付 ②小学校への報告・PR ③「まちっ子の森展」での発表準備 ④3月以降の月例自然体験会に参加の案内を行い、継続的な参加を支援する。

平成25年2月8日 作成:六甲山を活用する会 事務局

六甲山子どもパークレンジャーは “ナチュラリストマインド”を育みます

子ども（大人でも同じですが）に自然に触れてもらい、ナチュラリストマインド（自然を大切にする心）を育んでいきます。経験に応じて段階を追って体験していただきます。

森にふれる

六甲山が初めての人や、田舎や森の体験のない子ども、ファミリー向けに、六甲山の自然に触れてもらうコース。森を歩き回る、木に登る、水や池に入る、弁当を食べる、昼寝するなど、危険のない範囲で自由に過ごしてください。



冬のパークレンジャーで木登り

森を調べる

六甲山に触れた子ども・ファミリーが、次もまた来たくなる体験をするコース。

■普段行かないところに行ってみる（谷を歩いてみる、氷の上を歩いてみる、池に入ってみる）ことで遊び場を発見しましょう。

■街との違い（気温、湿度、明るさ、音、生き物など）を体験して、森での遊び方を見つけましょう。

■マイウッドを持つ 四季を通じて自分で観察したり世話をしたりする活動をしてもらいます。それを通じて、新芽、紅葉、落葉、冬芽、コモに集まる虫、場所による差異などを観察していきましょう。



夏のパークレンジャー水生生物調査

森に関わる

森の経験者としてナチュラリストになっていくコースです。

■マイコドラー持ちましょう

小区画のササ刈りを行って手入れの達成感を味わいましょう。それによって、どんな植物が生えてくるか、今ある植物が四季によってどんな変化をするかを調べて行きましょう。環境の違う場所（尾根、谷、落葉樹林、アセビ林、杉林、東西南北など）に複数のコドラーを調べていくとおもしろい結果が見つかるかも知れません。



樹を調べる；月例体験会

■自由研究をしましょう

マイコドラーを見ていくと森の不思議が見えてくるかも知れません。それが研究のテーマになります。一生モノになるかも知れません。じっくり研究しましょう。研究をまとめて発表しましょう。会報やホームページ、あるいは「ひとはく」で発表の機会を設定します。



コドラーの植生調査

■森の手入れをしましょう

六甲山は落葉樹主体の雑木林であったと言われていますが、手入れがなかったので今は荒れた森になっています。繁茂しすぎたアセビやササを刈る活動を行っています。一緒に手入れをして森を復元しましょう。手入れを通じて人と森の関りを理解するのも大事なことです。ここまでくれば、もうパークレンジャーそのものです。



ササ刈り、森の手入れ

培ったナチュラリストマインドを将来の（あるいは今の）仕事にいかして、人と自然のためになるものを作ったり、コトをなしとげたりしていただくのが私たちの願いです。

六甲山子どもパークレンジャー・クラブ 「サポート会員」募集

1. 「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」を運営します

神戸市内外の小学校児童を対象に、六甲山上で自然環境に触れ合って体験学習して、自然や環境を守る「ナチュラリスト」の態度を身につけてもらうことを支援しています。

当会が催している環境学習のプログラムに参加された方は、「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」会員（小学校3年生以上を正会員、年少者を準会員）として無料登録して、継続的に体験・学習する機会を提供していきます。

小学校の卒業時には、次のような成長をしてほしいと考えています。

- ①「二つ池」の生態系に愛着を持ち、自分なりの発見をする
- ②六甲山の自然環境を守ろうとする自主性を身につけている
- ③子どもパークレンジャーの仲間をつくる
- ④自分が住んでいる身の周りの自然とのつながりも理解する

初心者の方には、「六甲山の自然環境に親しむ」ことから体験していただき、継続して参加される方には学習を深めて成長することを促進していきます。小学校を卒業し中学生以降になっても、希望者には情報提供や活動の案内を続けていきます。10年後には私どもの活動の担い手になつてもらえることを期待していきます。

2. 「サポート会員」で支えていきましょう

子どもたちの環境学習は保護者の皆さんとの温かい理解によって支えられています。「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」が小学校区を越えた地域の「環境学習サークル」に育っていくためには、保護者の皆さまのご賛同を得られることが最も大切なことです。

保護者の皆さんに、「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」を支える「サポート会員」になつていただいて、環境学習のプログラムにお子さんを参加させていただき、ご自分も一緒に参加されることを願っています。

「サポート会員」の皆さまには、一般募集に先立って情報提供やご案内をいたします。当会の活動にご理解をいただき、ご意見やご要望もうかがいたいと考えております。

当会は六甲山上で「二つ池環境学習林」を保全整備し、対象地域を四季の環境学習プログラムで活用しています。これらの活動にもご参加いただけるようご案内いたします。

3. 「サポート会員」は年会費2,000円のみです

「サポート会員」は年会費2,000円のみです。当会の会員として入会していただき、「子どもパークレンジャー・クラブ」の「サポート会員」として登録します。当会の活動のご案内やご報告に加えて、環境学習プログラムに関わる行事案内やご連絡をいたします。また、ご不明なことやご相談にもお応えしたいと考えております。

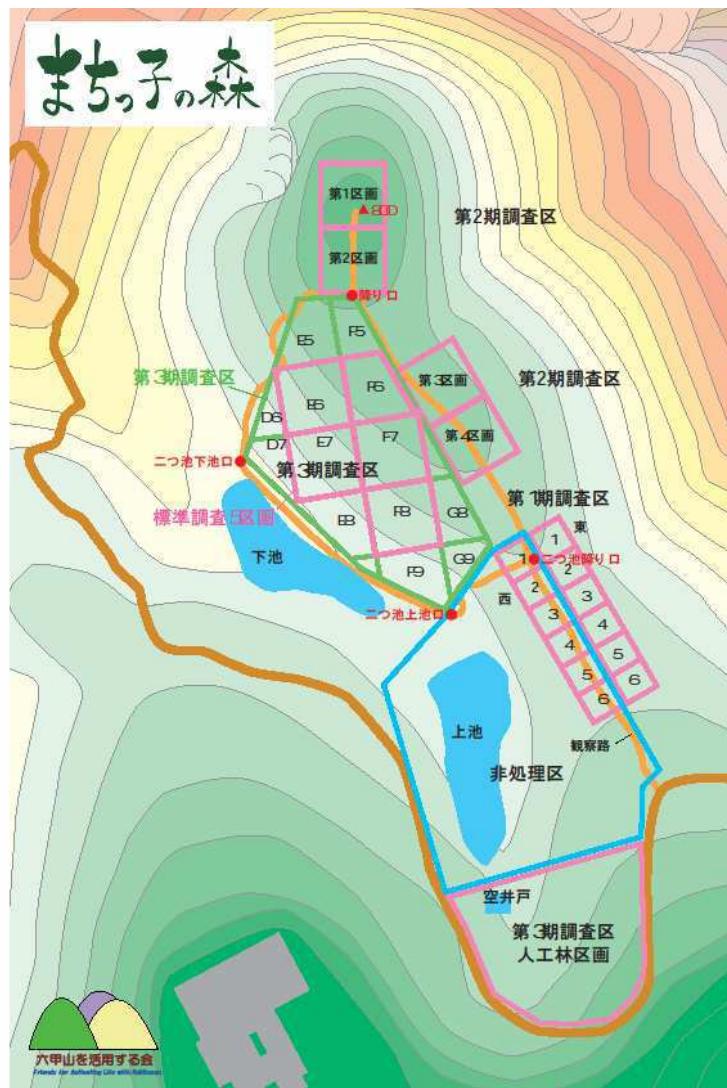
「サポート会員・入会申込書」をご請求いただき、必要事項にご記入いただいて、FAXで送信してください。

2011年2月1日
六甲山を活用する会
代表幹事 堂馬 英二



六甲山を活用する会

六甲山を活用する会
〒657-0028 神戸市灘区森後町2-1-3 ワークスタイル研究所内
TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616
E-Mail : info@rokkasan-katsuyo.com
<http://www.rokkasan-katsuyo.com/>



ご支援いただいた機関・団体の皆さま

当会の環境学習プログラムの開催と報告書の発行に対して多くの皆さんからご支援をいただきました。下記の皆さんに改めてお礼を申し上げます。

主催：六甲山を活用する会（六甲山子どもパークレンジャー・クラブ）

協力：兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株式会社、

六甲山環境整備協議会、神戸小動物研究会、ヴィアッジオ、フィールド・オブ・ゆう

後援：環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民局、神戸市教育委員会、灘区役所

助成：大阪コミュニティ財団（東洋ゴムグループ環境保護基金）、花王・みんなの森づくり活動

助成、コープこうべ環境基金、自然保護ボランティアファンド、兵庫県緑化推進協会

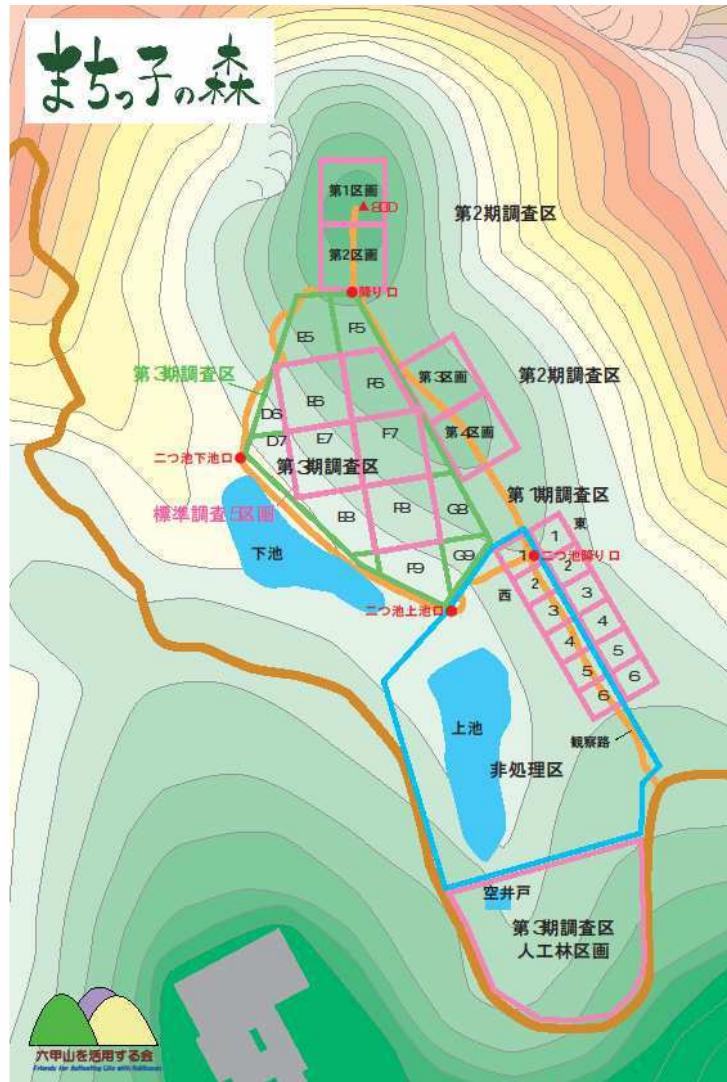
委託：兵庫県神戸県民局

「平成24年度環境学習プログラム実施報告書」

発行日：2013年3月20日

編集制作：六甲山を活用する会

制作協力：株式会社ワークスタイル研究所



ご支援いただいた機関・団体の皆さま

当会の環境学習プログラムの開催と報告書の発行に対して多くの皆さまからご支援をいただきました。下記の皆さまに改めてお礼を申し上げます。

主催：六甲山を活用する会（六甲山子どもパークレンジャー・クラブ）

協力：兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株式会社、

六甲山環境整備協議会、神戸小動物研究会、フィールド・オブ・ゆう

後援：環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民局、神戸市教育委員会、灘区役所

助成：大阪コミュニティ財団（東洋ゴムグループ環境保護基金）、花王・みんなの森づくり活動

助成、コープこうべ環境財団、自然保護ボランティアファンド、兵庫県緑化推進協会

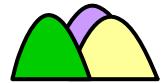
委託：兵庫県神戸県民局

「平成24年度環境学習プログラム実施報告書」

発行日：2013年3月20日

編集制作：六甲山を活用する会

制作協力：株式会社ワークスタイル研究所



六甲山を活用する会

Friends for Activating Life with Rokkosan

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内

TEL : 050-3743-9897 FAX : 078-856-6616

Mail : info@rokkasan-katsuyo.com

URL : <http://www.rokkasan-katsuyo.com/>